

研究課題名	百万本を対象とする世界的規模の末梢静脈カテーテル研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院、グリフィス大学、他
研究責任者	所属 救命救急科 氏名 安田 英人
研究期間	平成27年2月 ～ 平成27年4月
研究の意義・目的	百万本を対象とする世界規模の末梢静脈留置カテーテル研究 (OMG study)は、50ヶ国を越える国々で末梢静脈カテーテルを評価し管理することを大きな目標としている、国際的な有病率調査である。こうした貴重な情報は何百万件にのぼる不必要な静脈留置カテーテルの再挿入をなくし、特に途上国における医療費を大幅に削減することに繋がると可能性が高い。また、静脈留置カテーテルを利用した医療とカテーテルライン維持のためのベスト・プラクティスを医療機関が活用する際の貴重な情報も本研究を通じて提供することができる。本研究から全体的に得られる様々なエビデンスは臨床治療法と医療方針を伝達するために活用され、静脈留置カテーテルを利用した治療とカテーテルライン管理に関連した患者アウトカムの改善に繋がると可能性がある。
研究の方法 (対象期間含む)	<p><b>1. 適格基準</b></p> <p>ある特定の日に協力機関に入院し静脈留置カテーテルを挿入されている患者</p> <p><b>2. 観察・検査項目とスケジュール</b></p> <p>患者基本情報、挿入されている末梢静脈カテーテルの情報、挿入部位情報を抽出し、患者アンケートを実施する。</p> <p><b>3. 研究期間</b></p> <p>平成27年2月 ～ 平成27年4月</p>
個人情報の取扱い	参加する各医療機関には独自の特定コードが付与される。本研究の一環として患者の個人的特徴や地域的属性、身体/病状に関する詳細情報が収集されることはなく、患者情報/データが事後に追跡調査されることもない。
問合せ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 安田 英人</p> <p>TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525</p>